緊急通報システムについて

緊急通報システムとは、ひとり暮らし高齢者等に緊急通報機器を貸与することにより、急病・災害その他の緊急時に迅速かつ適切な対応を図り、当該高齢者等の不安を解消するとともに、生活の安全を確保します。

- 高齢福祉課 ⇒ 緊急通報用機器一式を貸与（所得階層により一部負担有）
※あんしんセンター ⇒ 緊急通報を受信し、急病等に対応
※あんしんセンター ⇒ つくば市消防本部（救急車等出動）
※ALSOKあんしんケアサポート株式会社

【申請】 様式第1号 緊急通報機器利用許可申請書
緊急通報システム利用誓約書2部 高齢福祉課へ
利用者宅案内図

【申請～貸与までの流れ】

①利用許可申請書受付 ⇒ ②実態調査（高齢福祉課）⇒ ③利用承認決定（却下）通知 ⇒ ④貸与（取付工事）

【対象者】

- ①市内に住所を有し、その住所を生活の本拠としていること。
- ②おおむね65歳以上で病弱なため又は重度の身体障害を有するため、緊急時に自力で通報することが困難であると認められること。
- ③同一敷地内又は同一建物内に親族がいないひとり暮らしであること。

【利用条件】

- ・協力員は、3名程度（No. 1～No. 3）必要となります。
- ・協力員は利用者宅にすぐにかかけつけることができる方が望ましい。（交通手段を選ばず5分以内）で、昼夜を問わず協力が得られる方。（親族・近所で普段家にいる方）
- ・そのうち1名（No. 1の方）に、利用者宅の合鍵を保管していただきます。緊急通報を受信した場合、あんしんセンターから協力員宅に連絡が入りますので、安否確認・初期救急活動等に御協力をいただきます。

◎固定型端末利用の場合、電話回線はNTTアナログ回線を使用しています。（ひかり回線等の場合停電時の使用ができなくなりますので回線の変更をお願いしています）

◎親族連絡先は市外でも構いません。

お問合せ先

〒305-8555

つくば市研究学園一丁目1番地1

つくば市福祉部高齢福祉課在宅福祉係 電話029-883-1111（内線1220）